Revival Mission News

RMN

2021 3 March

◉発行者／リバイバルミッション
◉〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
◉TEL.0536-23-6712 FAX.0536-23-6220 0120-291-372
◉office@j-revival.com◉http://www.j-revival.com

Revival Mission
リバイバルミッション

とりなしの再発見

◉SIRネットワーク 瀧元望 *Nozomu Takimoto*

日本の教会が「とりなし」という言葉を頻繁に耳にし、使うようになったのは、1990年代のことだったと思います。最先端の福音宣教のツールとして「霊的戦い」が紹介され、「とりなし手」「とりなしの祈り」などの用語が感動的なストーリーと共に紹介されました。福音宣教をダイナミックに前進させていくために「とりなし」が必要である事を私たちも学んでいくようになったと思います。しかし、そもそも「とりなし」とはどの様なものなのかを聖書から学んでいくことはとても大切なことだと信じます。

「したがって、ご自分によって神に近づく人々を、完全に救うことがおできになります。キリストはいつも生きていて、彼らのために、とりなしをしておられるからです。(ヘブル7:25)」

イエス様が天において大祭司としてご自身の十字架の贖いにあって、私たちのために「とりなし」ておられる、このことから「とりなし」はイエス様ご自身の「存在理由(Identity)」そのものである事が分かります。そして、イエス様の十字架の贖いにあって救われ「神の子」とされた私たちには、聖書が語るように

「しかし、あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。(ペテロI2:9)」イエス様から「王である祭司」として「とりなし」て行く「使命」と「存在理由が与えられているのです。「とりなし」とは熱心に「祈る」こと、主からの特別な「賜物」によってささげていくもの、というだけではなく、私たちの「存在理由」に関わるものだと知ることは必要不可欠なことです。

「とりなし(Intercession)」という字義的な意味合いの中に、「間(あいだ)に遣わされる」ことが含まれています。イエス様は、私たち人類と被造世界全体の贖い主として、父なる神と私たちとの間に「仲保者」として遣わされ、今も父なる神のみ前で「とりなし」続けて下さっています。そして、私たち「神の子」とされたクリスチャンは、滅びに向かう人々と被造物全体が贖われ救われるために、イエス様のように「間に遣わされ」ているのです。イエス様と共に生きていくことそのものが「とりなし」をしていくことなのです。

イエス様から与えられた福音(良い知らせ)を伝えて行く「伝道」も、実は、私たちがイエス様を知らない方々を救うことは出来ませんが、イエス様を紹介して、救われるようにと「間に遣わされ」ていくことだと言えます。「とりなし祈っているだけじゃなく、もっと伝道をしろ」というお叱りの言葉を受けたことがありますが、最も難しい「伝道」が、熱心さや「賜物」によって進められるものだけではなく、私たちの「存在理由」にあってもたらされるものであると知ることは、「自然体」な「伝道」を生み出していくことだと信じます。

「罪に定めようとするのはだれですか。死んでくださった方、いや、よみがえられた方であるキリスト・イエスが、神の右の座に着き、私たちのためにとりなしていてくださるのです。(ローマ8:34)」ここで、「とりなし」が「罪に定めよう」と訴える者に対して向けられていることが分かります。十字架の贖いそのものが「訴える者サタン」に対する圧倒的な勝利を意味しているように、イエス様はその存在そのものを通して、「贖いは完了してている、サタンは人々を罪に定めることは出来ない!」と「とりなし」て下さっていることが分かります。その意味からするなら、「とりなし」と「霊的戦い」は切り離すことの出来ない、ともに私たちの「存在理由」に関わることだといえます。

「霊的戦い」も私たちが勝利者イエス様とともに生かされている、「存在理由」に関わる出来事であり、正確に表現するならば、「私たちは常に戦いの中にある」という状況説明であると信じます。イエス様の十字架の勝利を掲げ、「間に遣わされ」とりなし続けて行くことこそ私たちの「存在意味」でもあるわけです。

「御霊も同じようにして、弱い私たちを助けてくださいます。私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊ご自身が、言いようもない深いうめきによって、私たちのためにとりなしてくださいます。(ローマ8:26)」

聖霊にあって生きる恵み、それは聖霊のうめきを知り「とりなし」ていく事でもあるのです。日本の教会が今こそ「とりなし」を聖書の中心的なメッセージである十字架から学び受け取って行く必要があると信じます。

日本をとりなし祈る!

◉祈りのプラン

日本のリバイバルを求め、日本のためにとりなし祈って行くために、まず私たちの住む日本の中で、生活圏にあったり、普段気にもとめずに受け入れていたり、「私はクリスチャンだから関係ない」とふたを閉めている「文化・風習」について、目を留めてみたいと思います。今回は日本人が3月4月に行う偶像礼拝をピックアップしました。クリスチャンでも知らずにこれらの風習を受け入れ、行っている場合もありますが、よく意味を知り祈って行く必要があるかと思います。また過去にこのような偶像礼拝に関わってきた経緯をイエス・キリストの十字架を仰ぎ悔い改めることと共に日本人が関わり続けている偶像礼拝をとりなし祈りたいと思います。これ以外にも多くの祭りなどが全国各地において行われています。皆さんの地域や家系の中にある偶像礼拝についてもお祈りしてみて下さい。

3月	ひなまつり	女の子の成長を祈願するために、ひな人形は子どもに降りかかる災いを身代わりに引き受けてくれるとされている。
	修二会(お水取り)	己の罪と穢れを懺悔し、五穀豊穣などを祈願する
	春分	二十四節気のひとつで季節の変わり目
	春の彼岸	種まきの頃、先祖供養と共に五穀豊穣も祈願される
4月	花祭り	4月8日に釈迦の誕生日を祝う祭り
	十三参り	数えで13歳になる子どもが知恵を授かるように虚空蔵菩薩に参拝する

祈りの課題

◉私たち日本人が文化・風習の中で取り入れてきた偶像礼拝の罪を告白し祈りましょう。

◉今もなお真の神を知らない方々が、偶像礼拝をしている罪を赦して頂き、この国の救いを祈りましょう。

◉日本が偶像礼拝から離れ、真の神を信じることができるようにお祈りしましょう。

◉日本にリバイバルが来るようにお祈りしましょう。

◉現在、コロナウイルスによって多くの方々が感染し、苦しんでおられます。これ以上コロナウイルスが感染しないように。日本の民が守られるようにお祈りしましょう。

◉世界の国々の守りをお祈りしましょう。

◉世界においてのコロナウイルス感染が一日も早く終息するように。

◉この世界に一日もはやくみ子なるイエス様が帰って来られるように。

有料コンテンツ 動画配信

春だから学ぼう! いつでもどこでも!

オンラインセミナー

クリスチャンが成すべき「最重要使命」とは!?

〜目からうろこの心躍るセミナー〜

霊的戦い 専門課程

講師/滝元順・鈴木陽介・他
受講料/8,000円
全5セミナー
|動画視聴期間|
2021年4月5日[月]〜4月30日[金]

2021年3月度

▶1月度はこんな内容でした

11月に学んだ「天の星々と神秘と占星術と暦」が掘り下げられ、私たちが当たり前のように過ごしている時間・日にち・一週間・月・年・暦についてさらに新たな視点が与えられる、まさに目からうろこのセミナーです。

◉70年が満ちた2021年、回復と再建の年!◉暦:Calendar◉経済と霊的戦い

※過去のセミナーも受講可能です。お問い合わせ下さい。

祈れば変わる、この国の未来!

戦略的とりなしと調査専門課程

Zoom deセミナー
講師/瀧元望・他
受講料/5,000円
全3セミナー

ライブ配信

▶Zoom日時
3月6日[土]10:00〜16:15
セッション①10:00—12:00/セッション②13:00—14:30
セッション③14:45—16:15

※Zoomについてご不明な方はお問い合わせ下さい。※Zoom参加が難しい方は、YouTube同時配信でも受講可能です。

2021年度も3ヶ月に一度のペースで「戦略的とりなしと調査専門課程」を開講させて頂く予定です。しばらくはZOOMとYouTube配信で行いますが、新型コロナウイルスが終息した後も、WEBを通しても参加して頂けるようにしたいと願っています。3月は、「歴史と教育」をテーマに主題発表があり、私たちが「これが日本の歴史だ」と思い込んでいるものがどの様に支配者によって書き換えられ、修正されてきたのか、などについても学びます。「専門課程」ですが、常に新しくとりなしの働きに興味を持たれる方々に門戸を開かせて頂き、とりなしの霊性を学ぶ時間にもって行きます。初めての方も、是非、ご参加下さい。

聖書ってただ読むだけじゃだめなの?聖書を読む時のコツって?

さぁ今こそ、聖書の新しい世界へ出発だ!

「Zoom de みことば塾」

最終回

講師/山﨑ランサム和彦
受講料/5,000円
全3セミナー

ライブ配信

▶Zoom日時
3月20日[土]14:00〜16:30
セッション①②/セミナー、セッション③/質疑応答
※Zoomについてご不明な方はお問い合わせ下さい。
※Zoom参加が難しい方は、YouTube同時配信でも受講可能です。

健全な信仰生活の土台は聖書です。しかし、聖書を「ただ読む」ことはできません。解釈が必要です。では膨大で難解な聖書をどうやって解釈したら良いのでしょうか?「みことば塾」ではこれまで聖書解釈の基本的な原則を学び、さらに聖書の中に含まれる代表的なジャンルである物語(ナラティヴ)と手紙の解釈について見てきました。最終回の今回は、詩の解釈について学びたいと思います。コロナ禍によるステイホームを強いられている人も多いでしょうが、このような時こそ心を静めて神様のみことばをじっくり味わってみてはいかがでしょうか。

Zoomのこと教えて!リバランくん

Q&A

Q. ZOOMを使ったことがありません。簡単に参加できるの?

A. Wi-Fiに繋げるスマホ、パソコン、タブレットの内、どれか1つあれば参加できるよ。
※Wi-Fi環境がなくても、充分なパケットがある場合は大丈夫です。

Q. どうやって参加するの?

A. 簡単3ステップを紹介するね。
❶使用端末にZOOMアプリをインストール
❷ZOOMを起動して"ミーティングに参加"をクリック
❸事務局から送られてくるミーティングIDとパスワードを入力して参加

Q. 操作が難しそう…どうしたらいい?

A. 事務局が一から丁寧に教えてくれるよ。みんなの参加を待ってるよー!

コラム Q&A

平岡修治

牧師・伝道者になって48年になります。その間、多くの方々から数え切れないほど多くの質問が寄せられ、その一つ一つは私が神様と向き合うための大きな助けとなりました。今回このコラムでそれらの質問を思い返しながら、Q&Aという形でなるべくわかりやすく答えていければと思っています。

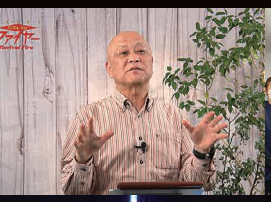
Q 質問 ルカによる福音書12:49〜51に「わたしが来たのは、地に火を投げ込むためです。だから、その火が燃えていたらと、どんなに願っていることでしょう。しかし、わたしには受けるバプテスマがあります。それが成し遂げられるまでは、どんなに苦しむことでしょう。あなたがたは、地に平和を与えるためにわたしが来たと思っているのですか。そうではありません。あなたがたに言いますが、むしろ、分裂です。」と書かれています。平和ではなく分裂です、とはどういう意味なのでしょうか。イエス様の生き方とこのことばには矛盾を感じるのですが。

A 答え イエス様のイメージは確かに分裂ではなく平和です。聖書はイエス様が誕生されたとき、羊の夜番をしていた羊飼いに天使たちが現れそのあとその御使いといっしょに、多くの天の軍勢が現われて、神を賛美して言った。いと高き所に、栄光が、神にあるように。地の上に、平和が、御心にかなう人々にあるように。」とあり、山上の垂訓には「平和をつくる者は幸いです。」さらにエペソ書2:18で「キリストこそ私たちの平和であり」とパウロは述べています。イエス様のイメージは平和・和解です。しかし、ここでイエス様は「わたしは火を投げ込むためとか、平和を与えるためにきたのではない、むしろ分裂です。」と言っておられます。確かに一見するとちょっと矛盾するのではないか、と思えるようなことばです。火はさばきの意味であり、人類に対する神様の直接の介入を意味します。世の終わりには「火による大審判」があると聖書は語っています。かつてソドムとゴモラの町もさばきの火で焼きつくされました。しかし、この聖書箇所をよく読むとまだ火は投げ込まれていないことに気づきます。この時点では燃えていないのです。裁きはまだくだされていません。そのあとでイエス様はバプテスマについて述べています。バプテスマは水を使います。水もまたさばきの象徴でもあります。水のさばきといえばノアの箱船を思い出します。このとき、神様を信じた箱船に入ったノアと家族は救われました。箱船は私たちにとって十字架だと言われます。救いは十字架を信じた者たちにもたらされます。人間の罪とさばきを一身に受け止めて下さったのが主の十字架です。「しかし、わたしには受けるバプテスマがあります。それが成し遂げられるまでは、どんなに苦しむことでしょう。」とは、これから主がかかられる十字架のことです。このとき十字架を信じる者と信じない者に分かれます。だから、ヨハネ3:18には「御子を信じる者はさばかれない。信じない者は神のひとり子の御名を信じなかったので、すでにさばかれている。」とあります。救いの道を示されているのに拒んでしまうところに人の愚かさがあります。「地に平和を与えるためにわたしが来たと思っているのですか。そうではありません。あなたがたに言いますが、むしろ、分裂です。」とはイエス様が十字架にかかられたとき、そこにある意味での分裂が生じます。「むしろ分裂です。」ということばにはそんな意味が含まれているのだと思います。

R e p o r t

お・も・ち・よ・り リバイバルファイヤー Revival Fire

2月10日、11日とYouTubeの配信にて、「お・も・ち・よ・りリバイバルファイヤー」が開催されました。3名のゲストメッセンジャーから今、日本に対し、また私たちクリスチャンに必要且つ重要なメッセージが熱く語られました。全国の皆様からのビデオレター、賛美、写真と一緒に祈りのリクエストを紹介しながら祈る時がもたれました。建国記念日である2月11日はその意味を考えとりなし、また東日本大震災から10年をちょうど1ヶ月前にして、その復興の途上にある教会、地域を覚え祈ることが出来ました。またコロナ禍にある「宣教」の実情とともに日本にあるいくつかの宣教団体やミニストリーも紹介させていただき、これからの日本の宣教がまさにメッセージにあったように「万事相働きて益となる」を確信し、集まったリバイバルの火が更に各地に大きく広がることを確信した時となりました。



参・加・者・の・声

◉教会で兄弟姉妹とリバイバルファイヤーを見ました良かったです!!とても励まされ、メッセージもアーメン!の連発でした。ハレルヤ!イエス様は素晴らしい!!
（沖縄県Tさん）

◉リバイバルファイヤー聖会1「わたしの教会」に参加出来ましたこと主に感謝します!各地域の教会が2021年に与えられた御言葉や教会紹介を通して、キリストの身体の豊かさを改めて感じることができました。この機会でなければ知ることができなかった神の家族とも出会い、日本のみならずパプアニューギニアやタンザニア、韓国と共に「熱い」教会としてこの一年、主とともに歩めること感謝です。
（神奈川県Eさん）

◉とかく孤立感が募るこのご時勢にあって、いろいろな地域の、キリストの仲間なる方々の元気なお姿は、とても大きな励ましになりました!**（北海道Kさん）**

◉ハレルヤ!あちらこちらのキリストの身体が喜んで参加して、主を褒め称えている様子に心が熱くなりました。被災地にある教会の先生のメッセージをお聞きして、継続的な支援や祈りもせず何も知ろうとしなかった自分の無関心を悔い改めます。いろいろな地域の風水害・地震などで傷んでいる人々・地域・教会等私達は目を開き、しっかり見つめ、癒しの為に祈り、出来る事を成さねばならないなと思いました。**（岡山県Yさん）**

◉ハレルヤ!たくさんの教会、兄弟姉妹方とオンラインで繋がり、主を賛美できたことと感謝します。信仰が燃やされました!日本に世界にリバイバルファイアー!!
（大阪府Jさん）

◉全国の教会からのビデオレターを見て、それぞれの教会からイエス様の香りが漂ってきて私の心も潤されました。共に立ち上がり歩き続けて行きます。11日の、偽りの建国の執りなしから始まり、賛美そして東日本大震災から10年の復興支援活動の報告、賛美へと流れが素晴らしいです。視野を広げ、宇宙規模の祈りが、やっぱりいいですね!
（静岡県Tさん）

◉全国の教会ビデオレターでは、昨年会うことが出来なかった専門課程で一緒に学んでいる先生方の元気なお姿を拝見出来ました。また、全国で働いておられる先生方、教会の様子も知ることが出来、「全国に主にある仲間がいる!!」と強く思わされました。スティーブン・ケイラー先生のメッセージでは、主からの「日本の教会への励まし!」を受けました。
（神奈川県Sさん）

◉震災復興にある番組で涙し、主を崇め引き続き祈ります!順先生や平岡先生のセミナーもわかりやすく感謝しました。
（愛知県Mさん）

◉主のなさることは時にかなって美しい!私自身ちょっと大変な状態ですが、神様の導き中心の祈りをしていきたいです。
（栃木県Eさん）

◉コロナによっていつものように顔と顔を合わせて共に祈ることができず残念でしたが、インターネットを通してキリストの体と連なり、画面を越えて一体となれたような気がしましたし、こんなにも神の家族が日本中に居るのだ、ということに大変励まされました。また、海外からの祈りの課題も世界中の神の家族が日本のためにも祈ってくださっているんだと思い感動しました。**（静岡県Sさん）**

◉おもちよりリバイバルファイヤー参加しました。それぞれのお働きの中に言い尽くせない深いものがあると思いました。これからの日本、世界、は荒野に導かれる様に感じられる事もあるかもしれません。「主に信頼するものは失望させられることはない。」Iペテロ2章6節、全てを最善に導いてくださるイエス様に感謝する時となりました。**（熊本県Mさん）**

◉いろんな教会がある。楽しかったね。皆さん燃やされていて、私も燃やされました。2021年は聖霊に満たされる年、回復の年、リバイバルの年になります!皆さんにお会いできた気持ちになりました。キリストのからだは豊かだなと思いました。
（香川県Yさんファミリー）

◉おもちよりリバイバルファイヤーに参加させていただきありがとうございました。キリストのからだにある様々なお働きも知ることができ、そのひとつひとつもリバイバルという一つの願いにあって結ばれていることを思わされ共に、また、祈ることができ感謝でした。
（新潟県Mさん親子）

◉コロナ禍にあり大変な状況は続いていますが、意味のない苦しみはなく、最悪を最善に変えてくださるイエス様を見上げ、リバイバルを祈り続けていきたいと思います。**（愛知県Aさん）**

◉超教派の働きの紹介をお伺いして、心が燃やされました。それから、クリスチャン人生そのものが霊的戦いである事を教えられ感謝でした!
（愛知県Mさん）

Wakamono Worship Wave

ワカモノ達がこの春の4月から
毎月第3金曜日夜8時～リバイバルを求め、賛美し、
祈る集会を始めます!
ワカモノ主体でプログラムや集会を企画します!
YouTubeライブで配信します!
期待してご参加下さい!

4/16 ワカモノ ワーシップ・ウェーブ
fri◆pm8:00start!

Pray for Revival

3月のPray for Revivalは、
新年度についてお祈りしていきます。
新しい学校への入学や就職、新学期など、
4月からスタートしていく事柄について
焦点を当ててお祈りしていきます。

ぜひご参加下さい!

3/11 プレイ・フォー・リバイバル
thu◆am10:00～11:30

いつもリバイバルミッションのためにお祈りご支援くださり、心から感謝いたします。2021年がスタートし、はやくも二ヶ月近くが経過しました。まだ緊急事態宣言も発出中で、なかなか身動きがとれないような日々が続いています。新しい生活スタイルも1年近くになり、すでに定着したかのように感じさえします。しかし、皆様の生活や教会も大きな戦いの中にまだまだあって、リバイバルミッションもその例に漏れません。そのような中で12月の会計報告はリバイバルミッションの新体制以降、会計報告ではじめて収支がプラスになりました。全国の皆様からの熱い祈りと、お送りくださった献金の重みと共に、リバイバルミッションに与えられている主からの使命の大きさを感じずにはいられません。宣教の手を緩めることなく進むことができるように、みなさまの継続的なご支援を何卒お願いします。

◉会計報告2020年12月度

収入		支出	
前月繰越金	-3,357,738		
一般献金	5,894,694	事務運営管理費	1,158,731
国内宣教指定	683,700	一般旅費交通費	46,116
世界宣教指定	16,500	通信費	556,642
霊的戦い部門指定	247,400	印刷費	276,320
ざわめき指定	764,498	集会諸経費	87,218
		セミナー諸経費	50,049
		ざわめき諸経費	156,915
		神学校借入返済	349,956
収入合計	7,606,792	支出合計	2,681,947
		次月ミッション繰越金	1,567,107

◉献金送付先……
三菱UFJ銀行／名古屋営業部 普通 2569313
ゆうちょ銀行／振替口座 00860-0-33814
クレジットカードによる献金／http://j-revival.com/rm/card/

Revival Mission リバイバルミッション
フリーダイヤル 0120 0120-291-372
〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
TEL.0536-23-6712 FAX.0536-23-6220
✉office@j-revival.com
URL: http://www.j-revival.com

※次回4月号のニュースは3月21日(日)発行予定です。

LINE リバイバルミッション情報
祈りのLINE登録してお祈りください!

リバイバルミッションのホットな情報と祈りのリクエスト、集会の様子などを配信します!
◎友達登録方法・・・「友達追加」からQRコードリーダーにてQRコードを読み込んで登録

YouTube それぞれフォロー、登録して下さい。
Facebook、Instagram、Twitter、YouTubeのアカウントがあります。